

道の駅 8 周年記念イベント開催

8月12日、いいたて村の道の駅までい館が8周年を記念して、「お客様感謝祭」を開催。村の農産物を使った商品の特別販売、キッチンカーの出店、ふかや風の子広場では親子参加型のイベントも開催され、多くの人でにぎわいました。1,000円以上の購入者には「道の駅特別記念きっぷ」が配付された他、ガラポン大抽選会では、飯館産黒毛和牛や特産品詰め合わせ、イタネちゃん缶バッジなど村ならではの品々がプレゼントされました。



「つなぐ写真館」笑顔の写真展示

7月20日に、ふかや風の子広場で開催された移住定住イベント「つなぐ写真館」で撮影された写真32点が、8月1日から31日まで、いいたて村の道の駅までい館の正面入口に展示されました。「つなぐ写真館」の開催は通算4回目。元々住んでいる方、最近移住してきた方、村に関心を寄せ訪れている方など、どなたでも参加できるイベントで、プロのカメラマンが村に出張し、とびきりの笑顔を撮影しています。村に集う人の魅力が伝わる写真展となりました。



「ほんの森まつり」本と出会う笑顔で交流

8月2日、交流センター「ふれ愛館」で、いいたてネットワーク主催の『ほんの森まつり』が開催されました。震災前まで営業していた村営書店「ほんの森いいたて」のように、「本との出会いを楽しみ、子どもも大人も集まれる場をもう一度つくりたい」という思いで開催されました。当日は県内外からさまざまな書店が出店し、古本の販売を行った他、絵本の読み聞かせ、飯館村の昔話や民話の語り、ブックカバーやしおり作成のワークショップなど、「本」を通じた催しが盛りだくさん。「この本懐かしいね」「こんな本を探していたの」と和やかな雰囲気では話が交わされていました。



阿部さんのヒマワリ 今年も見事に咲きました

7月末から8月にかけて、阿部勝男さん(佐須)のヒマワリ畑が見頃を迎えました。阿部さんは、およそ220aの見事なヒマワリ畑を毎年無料で開放していて、今年も早朝から草刈りをして見学者を迎え入れていました。連日、遠方からも多くの人を訪れ、散策や写真撮影を楽しんでいました。



関根・松塚行政区が焼肉懇親会

8月3日、あいの沢キャンプ場に関根・松塚行政区の住民が集まり、焼肉懇親会を開催しました。「若い人達にもふるさとへの思いを持ち続けてほしい」という願いを込めて、交流を深めようと開催されたものです。

子ども達や若い世代が多数集まり、それぞれが世代を超えた交流を楽しんでいました。焼肉には精肉店「肉のゆーとびあ」の牛肉が使用され、地元産の食材の美味しさを、皆で心ゆくまで味わいました。



上飯樋音楽フェスと区民の集い

7月27日、上飯樋集会所で、「13区を考える会」主催の「上飯樋音楽フェス」が開催されました。いいたてフラクラブのフラや、区民で構成する「13区楽団」の演奏が披露された他、村民歌の合唱や飯館小唄踊りなどに、会場が一体となって盛り上がりしました。会場の外では「ひもろぎプロジェクト」メンバーによる焼きそばやかき氷のふるまい、カブトムシのプレゼントなどが行われ、幅広い年代の住民が集い、笑顔があふれていました。

